

様式第5-(ハ)-②

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(ハ-②)

年 月 日

筑紫野市長 殿

申請者
住 所
名称及び
代表者の氏名 印

私は、_____業(注2)を営んでいるが、円高の影響により(注3)、下記のとおり、_____
_____(注4)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項
第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

売上高等

(イ)最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \quad \frac{\text{主たる業種の減少率}}{\text{全体の減少率}} \quad \begin{matrix} \%(実績) \\ \%(実績) \end{matrix}$$

A:最近1か月間の売上高等 $\frac{\text{主たる業種の売上高等}}{\text{全体の売上高等}}$ 円

B:Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 $\frac{\text{主たる業種の売上高等}}{\text{全体の売上高等}}$ 円

(ロ)(イ)の期間を含めた今後3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 \quad \frac{\text{主たる業種の減少率}}{\text{全体の減少率}} \quad \begin{matrix} \%(実績見込み) \\ \%(実績見込み) \end{matrix}$$

C:Aの期間後2か月間の見込み売上高等 $\frac{\text{主たる業種の売上高等}}{\text{全体の売上高等}}$ 円

D:Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 $\frac{\text{主たる業種の売上高等}}{\text{全体の売上高等}}$ 円

- (注1)本様式は、主たる事業(最近1年間の売上高等が最も大きい事業)が属する業種(主たる業種)が指定業種である
場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。
(注2)主たる事業が属する指定業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。
(注3)本業とは別に、円高の影響による経営の安定の支障について具体的な内容を記載した書面を添付する。
(注4)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

筑商第 _____号

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)本認定書の有効期間： _____年 _____月 _____日から _____年 _____月 _____日まで

筑紫野市長 平 井 一 三 印